

る獨のフェルヘフ博士に敬意を表したるに過ぎず。*Japonaria* n. sp. はババヤスデの一種にして當初 *J. marmorata* (Verhoeff, 1937) ならんかと想ひしも精査の末生殖肢に差異を見出し恐らくは 1 新種を構成するものと想へり。他日別報文を以て詳報せん。

## 結 閥 類 SYMPHYLA

### 結閥目 Symphyla

Scutigerellidae ナミコムカデ科

1 *Hanseniella* (*Hanseniella*) sp. ナミコムカデ

2. X. 1939 石槌山, 20. VIII. 1940 島後大満寺山

結閥類は 4 頭のみにて高島氏に據れば何れも上掲の種なり。右に關し高島氏曰く「四國に Symphyla の産することは夙に知れ居れるも (1923 年 2 月高知縣宿毛にて岸田久吉氏採) 予自身檢せるは京都帝大吉井良三氏 (目下在獨) の採集寄贈せられし劍山産 (17. X. 1937 採) の 4 頭のみにしてそは今回の石槌山産と同種なり。隱岐産は予には始めてなるも種類は同じ。他に四國産としては青柳兵司氏より氏が香川縣大川郡白鳥本町にて採集 (28. VI. 1939) せられし 1 頭を寄贈を受けたることありしが、當時既に乾燥し居りし爲檢鏡中に損壞し了りたるは残念なり。殊に此の個體は檢鏡中 *Hanseniella* にあらで *Scutigerella* ならずやとの疑義を生じたる丈にいと口惜しく思はる」云々。(2 月 21 日)

## 伊 豆 下 田 の 蜘蛛 追 加

伊豆下田の蜘蛛は昨年「伊豆下田の蜘蛛一覽」なる一稿に纏め 19 科 119 種を列擧して置いた。昨年 3 月 26~29 日第 15 回目の下田採集行をして其の際蜘蛛は 17 種程採つた。斯様な早春に下田に赴いたのは此の時が始めてである。新に下田の蜘蛛として算へらるべきものはコガネグモ科のオニグモモドキ *Stearodea abrupta* (Karsch, 1879) カニグモ科のヤブエビグモ *Philodromus bambusanus* Kishida の 2 種で他にオホヒメグモ, シログアネサフラフグモ, アカムネグモ一種, コガネグモ, イヘオニグモ, ヤマシロオニグモ, キジロゴミグモ, コツデゴミグモ, ヤサガタアシナグモ, アシナグモ, コシログアネグモ, ヤミロカニグモ, エビグモ一種, ハヘトリグモ, アシダカグモ等が採れた。7 月 17~24 日, 一旦東京に歸つて 7 月 26 日~8 月 1 日と第 16 回及び第 17 回の下田行をした。其の間に獲た蜘蛛は次の 24 種程である。採集に御助力下さつた下田臨海實驗所職員中島雅男氏

に謝意を捧げる。

マネキグモ、オホヒメグモ、アカムネグモ一種、シモングモ *Simonius typicus* Kishida, コガネグモ、ナガコガネグモ、コガタコガネグモ、ヤマシロオニグモ、サツマノミダマシ、ゴミグモ、ヨツデゴミグモ、シロオビトリノフンダマシ、アシナガグモ、ウロコアシナガグモ、シログネグモ、ハシリグモ *Dolomedes raptor* Boesenberg et Strand, 1903, ヒノマルドクグモ、クサグモ、シロアヅチグモ、ハナグモ、ヤミイロカニグモ、ハヘトリグモ、イソハヘトリ、デーニツツハヘトリ、チヤスヂハヘトリ、ミスヂハヘトリ、マミジロハヘトリ、ハヘトリグモ一種、アシダカグモ

シモングモとハシリグモは下田より未採集のものである。前者は実験所の一般實驗室に置かれた標本戸棚を清掃した際計らずも採取したので、之により下田の蜘蛛相にイウレイグモ科 Pholcidae を加へ得たのは愉快である。8月(は)1日だけ居たがコガネグモとナガコガネグモは引續き目に着いた。以上の蜘蛛は植村本會幹事が御多忙のところ枉げて鑑識の勞をとつて下さつたものである。御蔭で下田の蜘蛛は20科123種になつた。

私が本誌創刊號に寄せた「下田の蟄蟲雜記」中に「下田の海濱の岩窟内(脚下に海波爬ひ寄るが如き個所にも)に多き蟄蟲は岸田氏の『富士の動物』に見ゆるヒトハリザトウムシ *Gagrella japonica* Roewer, 1910 なるが如く」と記したが其の後鈴木正將氏に鑑定して頂いたら矢張りヒトハリザトウムシであつた。尙本誌第2卷第3號に出て居る井上巖氏の「三重縣答志島の蜘蛛二三」中の菅島(の)海濱の巖壁に密集して居るザトウムシの1種といふのもヒトハリザトウムシであることを鈴木氏が證明して下さつた。本種は東海道沿岸地方では最も海濱性の蟄蟲と云ひ得るであらう。(高島春雄)

## 早 春 の 蜘蛛 (多摩川附近)

一昨年三月十二日快晴温暖の半日を二子玉川附近にて採集したが、その日の採集品は下の30種である。

**ハグモ科** ネコハグモ **ヒメグモ科** オホヒメグモ、カレハヒメグモ **コガネグモ科** オニグモ、ナカムラオニグモ、コガネグモダマシ、アシナガグモ、トガリアシナガグモ、コガネグモ(幼)、ゴミグモ、(ヒメアシナガグモ一種、オニグモ一種) **サラグモ科** セスヂアカムネグモ **ドクグモ科** ドクグモ一種 **タナグモ科** シモフリタナグモ **カニグモ科** ハナグモ、ヤミイロカニグモ、ヤブエビグモ、タンゴカニグモ **フクログモ科** ハマキフクログモ、フクログモ(コマチグモ一種(幼)、ヂガバチグモ一種) **ハヘトリグモ科** ネコハヘトリ、ヨシイハヘトリ、マミジロハヘトリ、アカアリグモ、アヲオ